

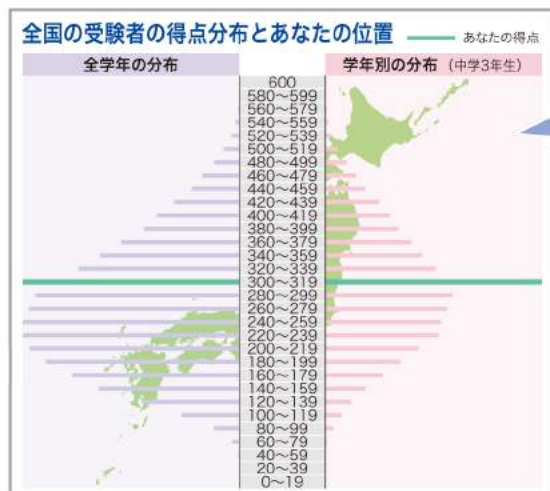
全国統一中学生テスト

実施日：2016年11月6日

会場コード: _____ 会場名: _____ 学校名: _____
 受験番号: _____ 学年: 中学3年生 性別: 男 氏名: _____

[1] 成績一覧表 (あなたの得点を全国にあてはめ、全学年と学年別に表示しています。)

教科	全学年					学年別 (中学3年生)					都道府県別 (埼玉県 中学3年生)			
	満点	得点	偏差値	平均点	順位	受験者数	偏差値	平均点	順位	受験者数	偏差値	平均点	順位	受験者数
英語	200	91	54.1	75.8	6,768	24,703	51.2	86.4	5,151	13,681	45.9	106.4	318	501
数学	200	90	49.6	91.6	12,373	24,691	46.3	103.1	8,705	13,679	42.6	116.2	387	500
国語	200	130	57.6	103.0	5,803	24,680	56.1	108.7	3,910	13,677	52.9	120.1	212	501
3教科	600	311	54.3	270.3	7,853	24,653	51.4	298.3	5,819	13,661	46.6	342.7	340	500



あなたの得点が、受験生全体から見てどの位置にいるか確認してください。大学入試は全国規模で実施されています。したがって全国での自分の位置を確認することも大切です。

あなたの成績の偏差値推移です。科目別に表示していますので、どの科目が伸びているか、どの科目が伸びていないかを確認し、今後の対策を進めてください。



あなたの成績の偏差値推移です。科目別に表示していますので、どの科目が伸びているか、どの科目が伸びていないかを確認し、今後の対策を進めてください。

■まだまだ先のことと思われがちな「高校入試」「大学入試」ですが、志望する「高校」「大学」に合格する実力は、現時点(中学時)からの学習の積み重ねによるところが大きいことが先輩たちの体験から判明しています。そこで、ここでは今回の試験の結果をもとに、将来の「高校入試」そして「難関大学入試」を想定してみます。もちろん、今後の皆さんの努力によって想定した成績は大きく伸ばすことが可能です。今回の模試が、現在の成績状況の把握だけでなく、将来を見据えた勉強のきっかけとなるよう、ぜひ参考にしてみてください。

高校入試を想定してみると

今回の成績で各都道府県トップレベルの公立高校の合格可能性を判定しました。

あなたの中3 全国標準偏差値は **59**

トップレベルの公立高校 合格可能性 **C**

県立浦和 浦和一女

A: 合格有望圏 B: 合格可能圏 C: 合格努力圏

難関大学入試を想定してみると

今回の成績にもとづき、高校入試後さらに3年後の難関大学の受験を想定してみました。
 ※大学入試は、センター試験と個別試験の総合判定や今回の英・国・数以外に理科、社会も加わった全国区の試験となります。

3年後の大学入試予想

あなたの3年後の大学入試 予想偏差値は **57**

大学入試 基準偏差値	国公立大学	私立大学
C	九州大学 67	関西学院大学 66
	北海道大学 67	立命館大学 65
	神戸大学 67	法政大学 65
B	筑波大学 66	成蹊大学 64
	広島大学 63	明治学院大学 63
	千葉大学 63	東京理科大学 63
	首都大学東京 62	國學院大学 62
	東京学芸大学 62	西宮学院大学 62
A	鹿児島大学 58	龍谷大学 59
	静岡大学 58	専修大学 59
	信州大学 58	東洋大学 57
	新潟大学 58	近畿大学 56

さらに難易度の高い大学グループまで、今回のテストならあと何点必要?
 英語 36点 数学 52点 国語 17点 3教科 104点

大学入試予想偏差値とは、あなたの今回の成績をもとに、3年後の大学合格を予想したものです。今後の勉強の仕方により、予想偏差値を大きく伸ばすことができます。

[2] 英語 学習領域別・難易別成績

英語	大問	学習領域名	難易	満点	得点	得点率	全学年平均	学年別平均	得点率比較チャート
1	リスニング		基礎	40	12	30%	42%	47%	100% 80% 60% 40% 20% 0%
			発展	15	5	33%	38%	40%	
			大問計	55	17	31%	41%	45%	
2	文法・語法・構文		基礎	15	15	100%	62%	73%	
			発展	34	11	32%	21%	28%	
			大問計	49	26	53%	33%	42%	
3	長文読解		基礎	30	12	40%	41%	47%	
			発展	18	10	56%	42%	46%	
			大問計	48	22	46%	42%	47%	
4	長文読解		基礎	---	---	---	---	---	
			発展	48	26	54%	35%	39%	
			大問計	48	26	54%	35%	39%	
難易別			基礎	85	39	46%	45%	52%	
			発展	115	52	45%	32%	37%	

大問	小問	解答番号	学習領域	配点	基礎	発展	正解	解答	結果	正答率	正答率グラフ
1	A 1	1	短い対話の聞き取り (イラスト選択)	4	●		1	1	○	63%	
	A 2	2	短い対話の聞き取り (日付)	4	●		3	2	×	67%	
	A 3	3	短い対話の聞き取り (地図上の場所)	4	●		3	2	×	25%	
	A 4	4	短い対話の聞き取り (金額)	4	●		1	1	○	42%	
	A 5	5	短い対話の聞き取り (時刻)	4	●		2	3	×	40%	
	B 1	6	短い対話と質問の聞き取り (テストの科目)	4	●		3	4	×	46%	
	B 2	7	短い対話と質問の聞き取り (昨夜の行動)	4	●		4	3	×	54%	
	B 3	8	短い対話と質問の聞き取り (サンドイッチの具)	4	●		1	3	×	48%	
	B 4	9	短い対話と質問の聞き取り (困っている理由)	4	●		2	1	×	52%	
	B 5	10	短い対話と質問の聞き取り (店でのやりとり)	4	●		2	2	○	36%	
	C 1	11	長めの英文の聞き取り (クマを避ける方法)	5		●	2	2	○	59%	
2	A 1	14	文法・語法 (現在進行形/過去形)	5	●		8	8	○	84%	
	A 2	15	文法・語法 (比較の文/形容詞 all)	5	●		7	7	○	87%	
	A 3	16	文法・語法 (形容詞 enough/動詞 lend)	5	●		3	3	○	49%	
	A 4	17	文法・語法 (too ~ to.../助動詞 might)	5		●	4	4	○	29%	
	A 5	18	文法・語法 (動詞 tell/名詞節を導く if)	5		●	8	N	×	14%	
	B 1	19,20	整序英作文 (It takes+人+時間+to ~)	6		●	1 6 [完答]	3 W	×	41%	
	B 2	21,22	整序英作文 (S+過去分詞の句+V ~)	6		●	4 2 [完答]	4 3	×	20%	
	B 3	23,24	整序英作文 (ask+O+疑問詞節)	6		●	2 5 [完答]	2 5	○	50%	
	B 4	25,26	整序英作文 (neither A nor B/受動態)	6		●	2 1 [完答]	4 5	×	10%	
	C 2	12	長めの英文の聞き取り (自己紹介)	5		●	3	4	×	30%	
	C 3	13	長めの英文の聞き取り (水不足の原因)	5		●	4	3	×	30%	
3	1	27	読解総合 (空所補充: 付加疑問文)	6	●		4	1	×	60%	
	2	28	読解総合 (同意文選択)	6	●		3	3	○	48%	
	3	29	読解総合 (空所補充)	6	●		2	4	×	47%	
	4	30	読解総合 (内容理解)	6	●		2	2	○	49%	
	5	31	読解総合 (空所補充)	6	●		2	3	×	31%	
	6	32	読解総合 (空所補充)	6		●	3	3	○	58%	
	7	33,34,35	読解総合 (内容一致)	12		●	2 6 8 (順不同)	7 3 6	△4	40%	
4	1	36	読解総合 (空所補充)	6	●		2	4	×	18%	
	2	37	読解総合 (内容理解)	6	●		1	1	○	66%	
	3	38	読解総合 (文の挿入)	6	●		3	3	○	49%	
	4	39	読解総合 (空所補充)	6	●		2	2	○	32%	
	5	40	読解総合 (空所補充)	6	●		1	3	×	24%	
	6	41	読解総合 (内容理解)	6	●		4	2	×	29%	
	7	42	読解総合 (文章構成)	4	●		2	2	○	54%	
7	43	読解総合 (文章構成)	4	●		5	5	○	52%		
	44	読解総合 (文章構成)	4	●		4	3	×	38%		

今回、難しかったのにできた項目

大問	小問	学習領域
2	A 4	文法・語法 (too ~ to.../助動詞 might)
4	4	読解総合 (空所補充)
1	B 5	短い対話と質問の聞き取り (店でのやりとり)

今回、やさしかったのにできなかった項目

大問	小問	学習領域
1	A 2	短い対話の聞き取り (日付)
3	1	読解総合 (空所補充: 付加疑問文)
1	B 2	短い対話と質問の聞き取り (昨夜の行動)
1	B 4	短い対話と質問の聞き取り (困っている理由)

英語の学習ナビゲーション

発展的な問題にも対処できる英語力が着実に身につけてきています。今回の試験では、第1問で対話を含むリスニング力、第2問で文法・語法・構文の定着度、第3問で標準的な読解力、第4問で発展的な読解力が試されています。読む・聞く・書く・話すの4つがバランスよく学習できているかを確認して、今後の学習につなげていきましょう。英語の学習の基本は、学んで理解した英文について、①ネイティブスピーカーの発音をよく聞き、②それを何度もまねて話し、③正しく書けるまで繰り返すことです。この3つを積み重ねながら、教室で学ぶ英語のルールを身につけていきましょう。そして、一通りの基本ルールを学び終えるこれからの学習では、英語を読むことを習慣化し、本をたくさん読んでいくことが大切です。受験を控えるみなさんは、まずはいろいろな学校の入試問題の英文を貪欲に読むことから始めるとよいでしょう。